現場へ行こう 旬な現場

“インフラを守る”みなさんが 災害対策用機械を見学・体験

国土交通中部地方整備局
中部技術事務所

日頃、橋梁、トンネル、ダムといったコンクリート構造物の社会インフラの維持管理に尽力されているＩＰＨ工法協会中部支部のみなさんが中部技術事務所に来られ、当事務所で保有する災害対策用機械の見学・体験を通じて国土交通省の災害支援の取り組みを知っていただきました。

- 日　時　令和６年10月4日（金）　10：00～12：00
- 場　所　中部技術事務所構内（名古屋市東区大幸南1-1-15）
- 見学者　ＩＰＨ工法協会 中部支部１１名
- 内　容　対策本部車・待機支援車・衛星通信車・橋梁点検車の見学
  排水ポンプ車（30m³級）・照明車(10m級・20m級)の操作体験
  無人化施工バックホウの遠隔操作体験

待機支援車の見学

照明車の操作体験
10m級（右）
20m級（左）

排水ポンプ車の実排水運転見学

対策本部車の見学

バックホウの遠隔操作体験

バリアフリー体験（車いす）

X(Twitter)
やってます